

# 公開山行『天下台山』報告

実施日 2019年2月17日(日)

報告者 橋本 保夫

☆ 一般参加者 3名  
☆ 会員参加者 8名 合計11名



小雪舞う篠山四季の森公園駐車場。予報通りの天気の中、11名が集まる。行先の相生市は曇りの予報。なのでここでの説明は省き、二台の車に分乗し7:35分出發する。

移動ルートは、丹南篠山口IC—吉川JCT—福崎IC—姫路東IC—龍野西IC—岩屋谷公園だ。移動中は小雨模様、天気予報ははずれだ。岩屋谷公園では、この雨も上がった。自己紹介、体操、コース説明、パーティー編成を終え、9時30分に天下台山を目指す。

ゆる〜い登りをゆっくりと登る。一般参加の方がどれほどの脚力の持ち主なのか判らない。今回のコースは往路の天下台山山頂までは1時間ほどで登れるが、復路にピークが3カ所あり後半が山登りの勝負所である。

長い階段状の登りが続く中、途中の東屋で休憩をとりあと30分で山頂。山頂手前でハイタッチを交わし、皆さんの疲れ状況を推測する。10:35に登頂となるが、霞のせいで瀬戸内海も反対側の穴粟の山々もすっきりと見えないのが、残念であった。



ベンチや岩に思い思いに座り、早い目の昼食が始まる。陽は無いが、風も無いのでこの時期としては穏やかなお昼である。記念撮影の集合写真を撮り、反射板のある広場へ移動する。恒例の「お誕生月会」は該当者が無かったので「ふれあいゲーム」を始めることにした。

今回は『ダーツの旅でコートロー』ゲーム。2投の合計点で順位を決めるが、10~80点のゾーンの内、70点ゾーンに矢が刺されれば、罰として反射板広場をザックを背負って周回の走り(体力強化目的)をしていただく。この時、残るみんなは見るだけでなく、応援歌を歌うこと(発声強化目的)にした。

『ダーツの旅でコータロー』 応援歌

走れ 走れ ○○○○  
本命 穴馬 かきわけて  
走れ 走れ ○○○○  
追いつけ 追いこせ 引っこ抜け



ダーツは皆さん慣れてないのかロー  
スコアの展開となる。説明の見本とし  
て投げた私がトップになってしまい、辞退  
する。因みに11人のスコア(2投の合計  
点)を紹介すると

100・10・10・20・40・30・40・10・70・80・70 ってな調子です。罰ゲームを受けたのは1名で皆さん慎重派でした。素敵な商品(素敵かどうか個人差ありますが)は上位3名に当たりました。

地球の引力に逆らう  
ダーツ競技です



思うところから  
外れるのがダーツ



さあ、思い直して「烏帽子岩」「三段岩」  
「とんび岩」へと脚を運びます。12:35に  
駐車場に到着。整理体操中に雨が降り出  
し、早々に相生水産物市場に車で移動す  
る。凡そ15分で到着するが、市場は超満  
員である。BBQの席を確保し、食材を購  
入(牡蠣・栄螺)。中には「海鮮丼」を食  
べたいという方もおられ「ここは時間か  
かるから注意してね」と言ったが、数名  
の方が食券を購入。

とんび岩、100人  
乗っても大丈夫？



焼きたては実に美味しいです



牡蠣はパーンと破裂し顔や服に熱い塩水が  
飛んでくる。全て食べ終わった所で「海鮮丼」  
は未だ届かない。窓口に行くと「現在の待  
ち時間 50分~1時間」の札。とうとう返金  
交渉となる。お土産も買込み、ポツリポツリ  
の雨の中、帰路に向かう。途中「加西SA」で  
コーヒータイムをとり、四季の森公苑駐車  
場には午後4時到着。運転・会計の方々にお  
世話になり感謝申し上げます。

次回は『桶居山(3/17日 初級コース)』です。